

信濃川水系鮎川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

信濃川水系鮎川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

- 1 説明文
- (1) この図は信濃川水系鮎川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図等は、公表時点の鮎川の河道整備状況を勘案して、鮎川の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/50 (毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50 (2%)) の降雨に伴う洪水により鮎川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 長野県
 - (2) 公表年月日 令和 2 年 3 月 23 日
 - (3) 指定の根拠法令 水防法 (昭和 24 年法律第 193 号) 第 14 条第 2 項
 - (4) 対象となる水位周知河川 信濃川水系鮎川
(実施区間)
左岸：須坂市幸高 (鮎川橋) から
須坂市中島 (百々川合流点) まで
右岸：須坂市幸高 (鮎川橋) から
須坂市中島 (百々川合流点) まで
 - (5) 指定の前提となる降雨 鮎川流域に 24 時間で 210mm の降雨を想定
 - (6) 関係市町村 須坂市、長野市
 - (7) その他計算条件等
氾濫区域を 10m 格子 (計算メッシュ) に分割して、これを 1 単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

長野市

須坂市



凡 例

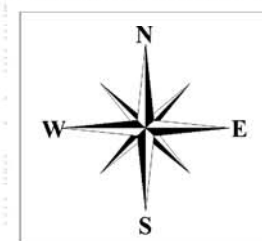
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



S=1:18,000 (A1)
500 0 500 1000 1500m